

1. 実施内容

4月30日	2018年度提案公募委託事業実行委員会第1回目。
5月01日	会議（開催場所の確認・手続き等グループ分け：展示・研修
07日	開催場所の確認と手続き等、大東市道路課にて指導。 四條畷警察住道駅北側デッキ使用についての指導。
13日	四條畷警察デッキ使用許可願手続きについて
17日	実行委員会会議（市役所）
25日	会議（ジオラマ）野崎まいり公園
28日	会議（ジオラマ・検定）市役所
06日	ダイトン用兜製作
6月12日	検定会議市役所
19日	ジオラマ展示用の製作
20日	チラシの配布と依頼
24日	出店先の打ち合わせ第1回目
27日	“ 2回目
7月01日	実行委員会打合せ会議
02日	検定会議
03日	ジオラマ製作。ダイトン兜製作。
10日	大東環境みどり会8月4日協力依頼。 ジオラマ製作。
11日	明美の里自治会テント借入お願い
12日	四條畷警察住道駅前北側デッキ許可願届の提出。
17日	ジオラマ製作。市役所道路課申請許可届け提出。
20日	スタッフ全体会議（ジオラマ・検定）
27日	ジオラマ製作最終チェック
30日	ダイトン兜製作
31日	ダイトン兜製作
8月01日	アクロス展示会場の初日準備（8/1～8/6まで開催） 四條畷保健所にて熱中対策の相談
02日	ダイトン兜製作
03日	テント積み込みと展示物の確認
04日	住道駅北側デッキ上にて子供対象の戦国村を演出。
07日	検定打合せ会議
16日	検定問題集作成の会議
	ものしり読本制作にかかる。（一般用）→16日～27日

9月28日	「飯盛城&三好長慶」ものしり読本監修依頼
9月30日	検定問題集検討会議(市役所)
10月02日	飯盛城&三好長慶「ものしり読本」一般用の配布スタート
10月04日	検定問題集検討会議(いいもりぷらざ)
10月16日	検定問題集検討会議(いいもりぷらざ)
10月22日	検定問題集検討会議(いいもりぷらざ)
10月29日	検定問題集検討会議・ものしり読本製作にかかる(子供用)
11月01日	ジオラマ展示物の修正・補強
11月03日	「子供用問題集」と「ものしり読本」印刷と製本にかかる。
11月03日	飯盛城&三好長慶「子供用ものしり読本」の配布をスタート
11月11日	商工会20周年会場にて提案事業ジオラマ展示
12月01日	子供検定と一般検定 場所：野外活動センター11時～12時
12月15日	検定会場：アクロス 13時～16時00分
	提案事業検定の反省会 16時～17時30分

## 2. 事業の報告

### 計画した事業

(A) アクロス3階ギャラリーA及び市民会館2階ホールを会場として飯盛城を再現したジオラマ化と展示会を行う。



8月2日～6日アクロスで行った展示内容：三好長慶が制覇した畿内11ヶ国の写真展と飯盛城・深野池を再現したジオラマ風展示。三好長慶が好んだ茶席の模型と連歌そして異文化(キリシタン)コーナーでは、三箇城は何処!にも取り組みました。



三箇城は何処！

三好長慶が受け入れた異文化キリシタンは、河内キリシタンの始まりと伝わります。三好長慶とキリシタンの関連展示で更に三好長慶像が浮彫りになりました。

市民会館 2 階：11 月 11 日商工会 20 周年イベント会場で第 2 回目の展示には、東坂市長・商工会永木会頭なども見学頂けました。



(B) JR住道駅前北側デッキ上に戦国村を演出。(8月4日)

誰もが楽しめる体験コーナー

城門を潜ると◎陣取り迷路 ◎三好長慶の紙芝居 ◎兜作り ◎竹細工

◎三好長慶と千の利休の顔出しボードによる記念撮影

◎三好長慶・飯盛城に関する子供用ミニクイズ(デッキとアクロス)



フリーマーケットコーナー



アーチェリー手作りコーナー



竹細工コーナー

(C) 野外活動センター(12月1日)

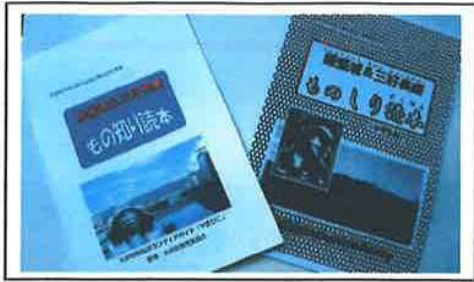
及びアクロス4階多目的ホールにてプレ検定実施。(12月15日)



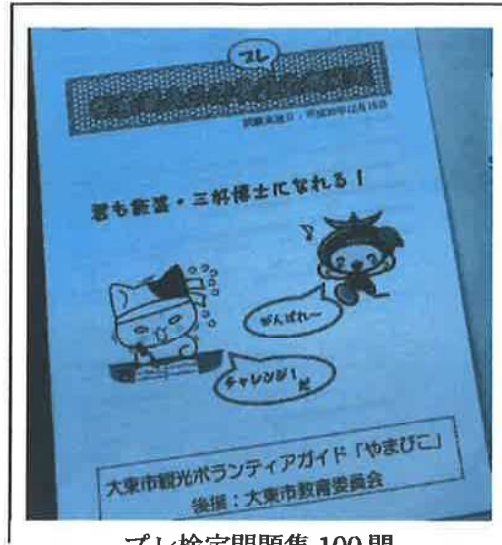
12月1日野外活動センター実施  
小学6年生65名・中学生30名



12月15日アクロス検定会場  
一般参加40名



飯盛城&三好長慶「もの知り読本」  
を一般用 600 冊と子供用 120 冊の  
配布



プレ検定問題集 100問



参加賞は「やまびこ」のオリジナル



認定書

### 計画時の期待する効果

- 1、自然と歴史の宝庫である三好長慶と飯盛城を大東市の観光コンテンツの中心と捉え、続日本 100 名城認定を契機に市内外のアピールを図る。
- 2、子供達を中心に学びと体験を通じて大東市の素晴らしさを認識し、そして郷土愛を育むことが出来る。
- 3、平成 33 年度、飯盛山国史跡に向けての機運を高める。

## 結 果

(A) ・アクロスでのジオラマを中心とした展示は、戦国期の深野池をイメージし飯盛城との位置的なことが理解でき多くの方から好評を受けました。  
・三好長慶と飯盛城の周知は勿論、深野池と河内キリシタンとの関りについても分かり易いと高い評価を得ました。開催期間中に約450名の方々に足を運んで頂くことが出来ました。

(B) デッキでのイベントは、戦国迷路を中心に捉え三好政権当時に存在したと思われる虎口、高櫓そして長慶の文化・連歌・茶道などのパネルを探しながら辿るものである。親子連れで作戦を巡らせながら楽しみ飯盛城、三好長慶に関する事柄を学んで頂く事が出来ました。また併設している演出舞台・兜作り・紙芝居・竹工作などのコーナーも人気で体験学習の子供達に好評でした。

小学生約 250 名参加

(C) プレ検定の参加者の中には、本検定の問い合わせも多くありました。  
・12月1日野外活動センターでは、小学6年生～中学3年生約95名の受講者に子供検定として問題を50問。飯盛山にお城があった事、三好長慶が最後にやって来た所として周知に努めました。  
・12月15日アクロス4階多目的室での一般40名・12月1日の高校生～大学生が50名の参加が有り計90名の参加によって無事終了。  
・「ものしり読本」600冊は全て希望者に配布しました。  
飯盛城・三好長慶を大東市内は勿論、市外の方にも一定の周知が出来ました。

### \*その他行ったこと

- ☆道路許可申請のため大東市道路課に手続きの指導を受けました。
- ☆四條畷警察署へ道路使用許可申請のための指導を受けました。
- ☆外部団体への協力依頼を積極的に行いました。
- ☆ものしり読本「飯盛城&三好長慶」を確かなものにする為に教育委員会の監修を受けました。
- ☆他市に於いての検定を調査しました。
- ☆子供達への周知も考え事業を行いました。
- ☆市内外へのPR活動を行いました。
- ☆安全対策と緊急時対策を警察と保険所にて相談しました。
- ☆熱中対策として休憩場所・水分・冷えぴた・スタッフ対応緊急連絡網の設置
- ☆キャラクター使用許可を得ました。
- ☆ダイトン専用の兜を製作し周知に努めました。